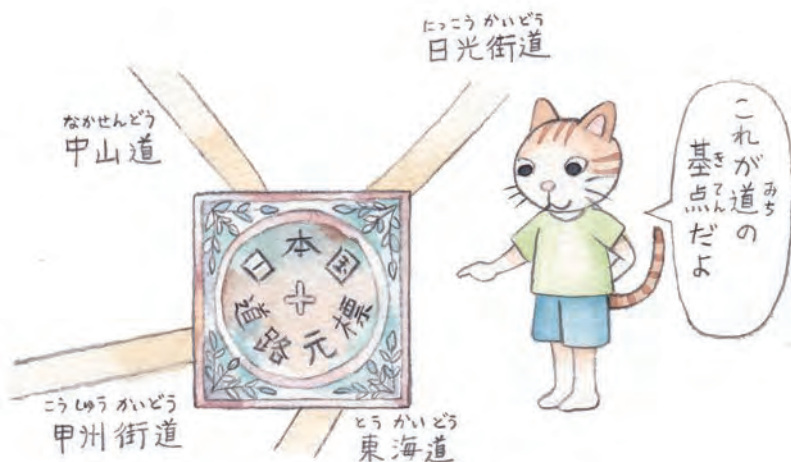


江戸時代の街道を歩く

ちゅうおうく にほんばし にほんこく どうろげんびよう
中央区にある日本橋のまんなかには「日本国道路元標」
と書いた金属板がうめられている。ここは、江戸時代には、
ぜんこく つう みち しゅっぱつてん どうかいどう なかせんどう にっ
全国へ通じる道の出発点だったのだ。東海道、中山道、日
こうかいどう こうしゅうかいどう さいしよ やど しながわじゅく いたばしじゅく
光街道、甲州街道。それぞれ最初の宿は、品川宿、板橋宿、
せんじゅじゅく ないどうしんじゅく にほんばし よ かいどう ある たびにっき
千住宿、内藤新宿だ。日本橋から四つの街道を歩いて旅日記
をつけてみよう。今はどんな様子だろう。江戸の名残がど
こかにないだろうか、さがしてみよう。



読んでみよう

『楽しく調べる東京の地理』

p150～153 東京都小学校社会科研究会編著
日本標準 2007
978-4-8208-0284-6

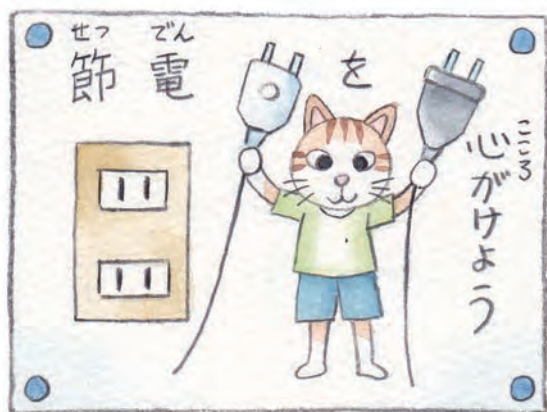
『河合敦先生と行く歴史がよくわかる江戸・東京の本』

河合敦監修・著 小池真理絵・漫画
JTB パブリッシング 2011
978-4-533-08219-1



考えていることをポスターに

いま かんが 今、考えていること、だれかに伝えたいことをポスターにしてみよう。「みんなに運動会に来てほしい」「おこづかいをアップしてほしい」「道にゴミをポイすてするのをやめてほしい」など、テーマを決めたら、だれに伝えたいか、なぜ作るのか、もういちど整理する。考えがまとまったら、ポスターに書くことばや絵を考えよう。どんなキャッチコピーにするか、ことばと絵の配置、絵に何をかくか、使う色などに工夫をして、注目度満点のポスターを作ろう。



読んでみよう

『絵くんとことばくん』

天野祐吉作 大槻あかね絵 福音館書店 2006
978-4-8340-2136-3

『ポスターをつくらう!』全3巻

デジタル作 汐文社 2010
978-4-8113-8341-5 (セット)



ユニフォーム・カタログ

医者^{いしゃ}、コック^{てんいん}、店員^{けいさつかん}、警察官^{せんしゅ}、サッカー選手^き、みんなすてきなユニフォームを着ている。どうしてそんな形や色やデザインなのだろうか？ 町^{まち}へ出^でてユニフォームをさがして、「ユニフォーム・カタログ」を作^{つく}ってみよう。

ステップ
アップ

ユニフォームには意味^{い み}がある。その役割^{やくわり}を調べ^{しら}てみよう。



読^よんでみよう

『おしごと制服図鑑』

講談社編 講談社 2012

978-4-06-217950-8

『職業別ユニフォーム・制服絵事典』

日本ユニフォームセンター監修 PHP 研究所 2005

978-4-569-68561-8



昭和をさがせ

家の中に、昭和時代に買ったものや作られたものがあるだろうか？ おとうさんやおかあさんに聞いて、どこで手に入れ、どのように役立ってきたか、インタビューしよう。おじいさんやおばあさんの家をたずねると、もっと見つかるだろう。昔のアルバムを見せてもらうのも良い方法だ。

ステップ
アップ

町にも、昭和時代の建物やかんばんが残っている。どんなものが長い間大切にされてきたか、今のものとどう違うか調べてみよう。



読んでみよう

『昔のくらしの道具事典』

小林克監修 岩崎書店 2004
978-4-265-05953-9

『昔の道具大図鑑』

小泉和子監修 PHP 研究所 2013
978-4-569-78316-1

『昭和のくらしがわかる事典』

早川典子監修 PHP 研究所 2010 978-4-569-78026-9
『くらべてみよう！昭和のくらし』全5巻

新田太郎監修 学習研究社 2009
978-4-05-810988-5 (セット)

『発見！ニッポン子ども文化大百科』2・3

上笠一郎監修 日本図書センター 2012
978-4-284-20228-2、978-4-284-20229-9

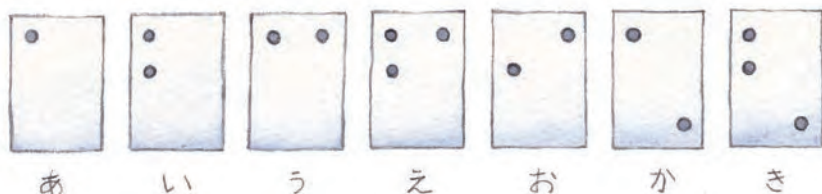


点^{てん}字^じを^よ読^よもう

こうきょう しせつ にちようひん てんじ
公共の施設や日用品のなかから、点字をさがそう。エレベーター、トイレ、ビールかん、ジャムのビンなど。どこに、どんな点字があるか、何と書いてあるか読んで、記録しよう。点字でなくても、シャンプーとリンス、ラップとアルミホイルなどまちがえやすいものにも、しるしがついている。



としょかん てんじ ほん か よ
図書館で点字つきの本を借りて、読んでみよう。



読^よんでみよう

『これだけ点字』

田中ひろし著・編 同友館 1997

978-4-496-02506-8

『ボランティアに役立つはじめてであう点字』

全5巻 黒崎恵津子著 鈴木びんこ絵 岩崎書店 2000

978-4-265-10222-8 (セット)

『しらべよう!りかいしよう!点字の世界』

全3巻 社会福祉法人桜雲会監修 こどもくらぶ編 岩崎書店 2010

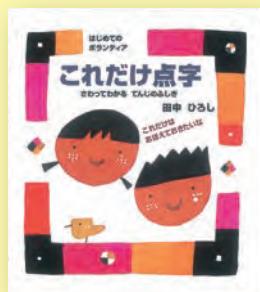
978-4-265-10550-2 (セット)

『子どものための点字事典』

黒崎恵津子著 福田行宏イラスト 汐文社 2009 978-4-8113-8540-2

『さわってごらんいまなんじ?』

なかつかゆみこさく・え 岩崎書店 1999 978-4-265-03063-7



多^た摩^ま川^{がわ}をさかのぼる

とうきょう おうだん と みんな みず ていきょう た ま がわ た ま がわ
東京を横断し、都民に水を提供している多摩川。多摩川
ぞいに、歩いたり、自転車に乗ったりして、さかのぼって
みよう。とちゅうで、ようすい べつ がわ はし てつきょう
みょう、用水や別の川にわかれたり、橋、鉄橋、
せき、浄水場がある。ボートで遊んでいる人、つりをして
いる人がいる。見たことや感じたことを書きこんで、自分
だけの多摩川の地図を作ってみよう。



あらかわ かわ
荒川やそのほかの川もさかのぼってみよう。



読んでみよう

『たまがわ』

村松昭作 偕成社 2008
978-4-03-437710-9

『多摩川へいこう』

多摩川ジュニア・ガイド編集委員会編
本間正樹文 松原巖樹絵
とうきゅう環境浄化財団 1994

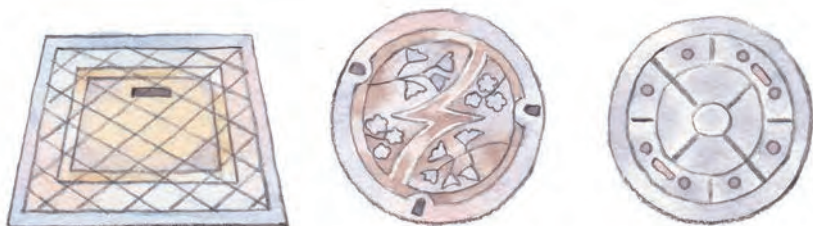
『タマソン川』

山崎充哲著 旬報社 2012
978-4-8451-1269-2



マンホール図鑑

あちこちの道路にマンホールのふたがある。丸い形や四角い形をしていて、もようもそれぞれちがう。下水道、電気、ガスなど用途もちがう。家の近くには、どんなマンホールがあるだろう。歩いてさがしてみよう。ひとつひとつ大きさをはかり、もようや形を記録し、何のためのマンホールか調べよう。よく見ると、区や市の記章や名所がほられていることもある。



読んでみよう

『自由研究図鑑』

p266～267 有沢重雄文 月本佳代美絵
福音館書店 1998
978-4-8340-1548-5

『自由研究わくわく探検大図鑑』

p177 小学館 2003
978-4-09-213161-3



野菜で世界一周

スーパーの野菜売り場に並んだ野菜。産地の表示がついている。北海道のジャガイモ、東京のダイコン、高知のピーマン、…。外国から輸入された野菜もある。カナダのマツタケ、メキシコのカボチャ…。産地を調べて、地図に書きこもう。



近所のスーパーをいくつもまわって、比較してみよう。



読んでみよう

『日本の農業』

石谷孝佑監修 ポプラ社 2007
978-4-591-09600-0

『米・野菜・くだもの』（グラフで調べる日本の産業3）

谷川彰英監修 小峰書店 2008
978-4-338-23403-0

『食育にやくだつ食材図鑑1 野菜』

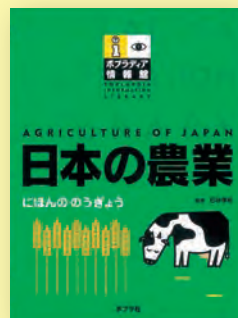
稲垣栄洋監修 ポプラ社 2009
978-4-591-10662-4

『食べもの市場・食料問題大事典』全3巻

教育画劇 2013
978-4-7746-1714-5 (セット)

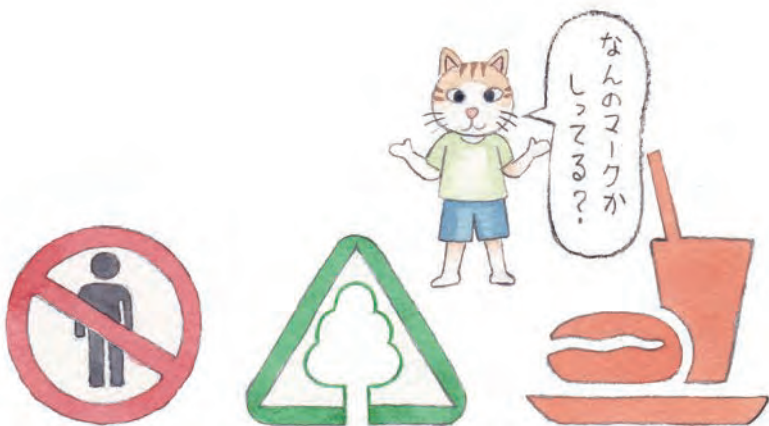
『小麦・野菜はどこからくるの?』

学習研究社 2009 978-4-05-500550-0



サインや標識ひょうしきを読むよ

まち ある 町を歩いていると、いろいろな標識ひょうしきに出会う。いえ なか
 でん き せいひん も電気製品やシャンプーの入れ物、服のタグやみづかな品
 もの 物にも、マークやサインがついている。それぞれにどんな
 い み 意味があるのだろう。



読んでみよう

『ジュニア記号の大事典』

太田幸夫監修 くもん出版 2005
 978-4-7743-0874-6

『「マーク」の絵事典』

PHP 研究所編 PHP 研究所 2005
 978-4-569-68567-0

『最新記号の図鑑』全3巻

村越愛策監修 あかね書房 2004
 978-4-251-90342-6 (セット)

『マーク・記号の大百科』全6巻

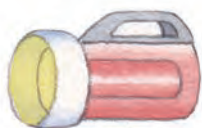
太田幸夫監修 学習研究社 2005
 978-4-05-810768-3 (セット)



防災たいさく点検隊

地震へのそなえは、できているだろうか？ 地震が来たら、家の中に、たおれそうな家具はないか、ひじょうぶくろには、必要なものがそろっているか、どこへひなんするか決めてあるか、手助けのひつような近所の人はだれか、家族と話しあって、防災たいさくを点検しよう。

かいちゅうでんとう



きゅうきゅうばこ



みず



ラジオ

読んでみよう

『自然災害にそなえて』

横田崇監修 あかね書房 2007

978-4-251-07871-1

『災害・防災図鑑』

CeMi 環境・防災研究所 監修 文芸堂

2013 978-4-7999-0004-8

『防災センター』

深光富士男著 松田博康監修 リブリオ出版 2007

978-4-86057-286-0

『災害・状況別防災絵事典』

山村武彦監修 PHP 研究所 2005

978-4-569-68562-5

『72 時間生きぬくための 101 の方法』

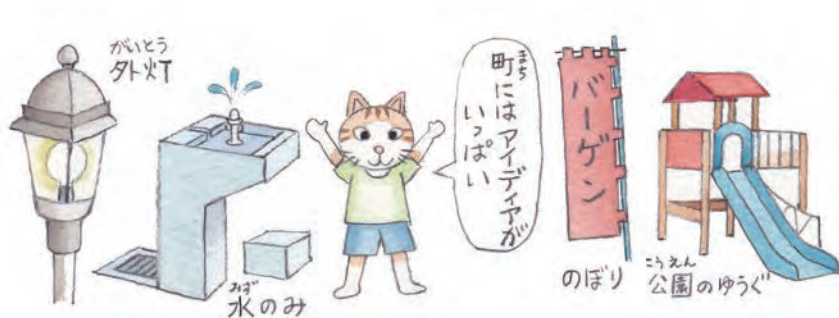
夏緑著 たかおかゆみこ絵 童心社 2012

978-4-494-01127-8



「いま」を調べる

まち ある 町を歩いて、おもしろそうなものをさがしてみよう。き
 になるものがあったら、同じものをたくさんさがして、比
 べてみる。しょうどう 食堂のショーウィンドーのメニュー。おな
 メンでも店によってちがう。がいとう かたち みせ も
 外灯の形、店のかんばんの文
 字や色、コンビニやスーパーの品物の並べ方、買い物客の
 にんすう 人数などテーマはたくさんある。それをきちんと記録して、
 「いま」をしら 調べよう。



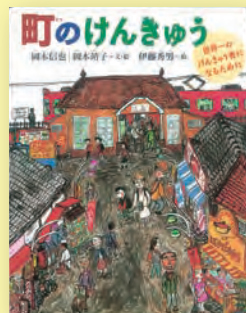
読んでみよう

『町のけんきゅう』

岡本信也、岡本靖子文・絵 伊藤秀男絵 福音館書店 2000
 978-4-8340-1682-6

『自由研究わくわく探検大図鑑』

p141～188 小学館 2003
 978-4-09-213161-3



江戸時代をさがせ

とうきよう まち え ど ある え どじよう のこ
東京の町を「江戸」をさがして歩いてみよう。江戸城は残っ
ていないけれど、大きな石垣を見ることができる。浅草の
お寺や神社、清澄庭園や小石川植物園など大名屋敷の庭も
残っている。江戸時代から続いている店をのぞいて、どん
なものを売っているか見るのもおもしろい。

ステップ
アップ

え ど とうきようはくぶつかん
江戸東京博物館に行ってみよう。



え ど じよう いし がき
江戸城のりばな石垣



てぬぐい



じん じゃ
神社



おだんごも
江戸時代にあったよ

読んでみよう

『東京江戸たんけんガイド』

田中ひろみ著 PHP 研究所 2003

『江戸の町 上下』

内藤昌著 穂積和夫イラストレーション
草思社 2010 978-4-7942-0163-8 (セット)

『楽しく調べる東京の歴史』

東京都小学校社会科研究会編著 日本標準 2007
978-4-8208-0283-9

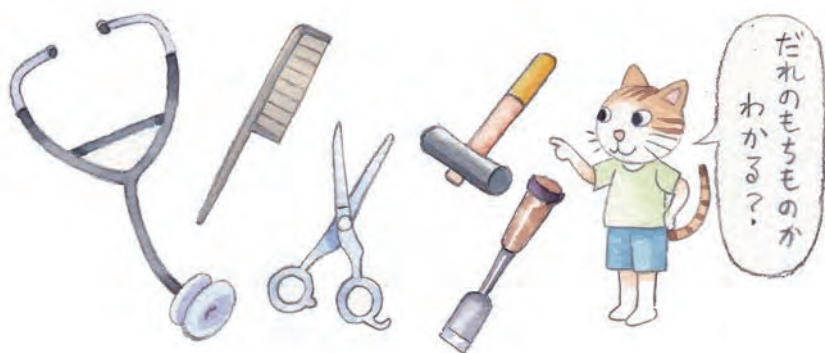


仕事調査隊

おとうさんやおかあさんがどんな仕事をしているか、調べよう。話を聞く。仕事で使っているものを見せてもらう。職場の写真をとってきてもらえば、もっとよくわかる。おとうさんやおかあさんが家で働いているなら、一日いっしょに仕事を体験させてもらえるかもしれない。

ステップ
アップ

もしも職場見学に行けるなら、最高だ。



読んでみよう

『ただいまお仕事中』

おちとよこ文 秋山ともし絵 福音館書店 1999
978-4-8340-1616-1

『夢をそだてるみんなの仕事 101』

講談社 2005
978-4-06-213126-1

『仕事・職業』

渡辺三枝子監修 ポプラ社 2007
978-4-591-09601-7

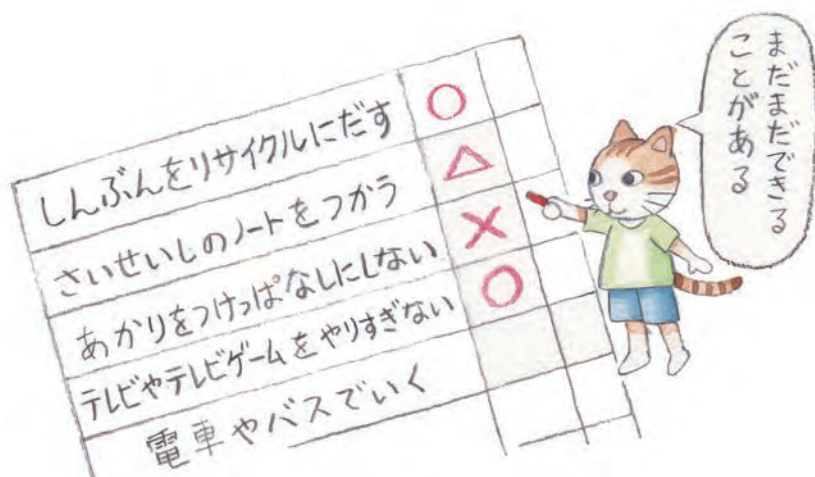
『しごとば』 正、続、続々

鈴木のりたけ作 ブロンズ新社 2009～2011
978-4-89309-461-2、978-4-89309-489-6、978-4-89309-509-1



わが家の省エネ隊長になろう

省エネ委員会を開こう！ メンバーは家族全員、委員長はきみだ。みんなで話し合って、この夏の省エネ目標をたてよう。チェックリストを準備して、みんながやりやすいように、考えよう。



読んでみよう

『やってみようエコチェック』

高月紘、堀孝弘共著 講談社 2002

『子どもたちができるかんたんエコ 101』

ジャッキー・ワインズ著 亀井よし子、芹澤恵共訳

江田なな絵 ブロンズ新社 2009

978-4-89309-456-8

『21 世紀こども百科 地球環境館』

小学館 2004

978-4-09-221231-2

『さがしてみようくらしの中のエコ』全5巻

水谷広監修 小峰書店 2010 978-4-338-25400-7 (セット)



家紋かもんを調しらべる

あなたの家の家紋いえ かもん なに しは、何か知っている？ 家紋かもんとは、それぞれの家いえに代々だいたい伝つたわるシンボルマーク。お墓はかについていたり、おじいちゃんやおばあちゃんせいしきが正式ばきの場もので着る着物なまえについていたりする。何百種類なんびゃくしゅるいとあって、それぞれ名前なまえと意味いみがある。同じイチョウの家紋おな かもんでも、いくつかのデザインくらがあって、比べてもおもしろい。



もん き ん あそ
紋を切り抜いて遊ぼう。



麻の葉
あさ は



丸に一つ朝顔
まる あさがあ



三つ綱目
あみめ



石車
いし ぐるま

読よんでみよう

『こども文様ずかん』

下中菜穂著 平凡社 2010
978-4-582-40737-2

『苗字から引く家紋の事典』

高澤等著 東京堂出版 2011
978-4-490-10782-1

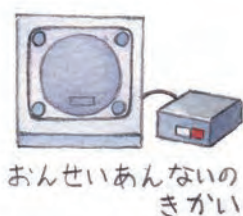


わたしの町のまちのバリアフリー

自分の町の駅や公園、公共の建物が、バリアフリーになっているか、点検しよう。エスカレーターやスロープがあるか、小さい子ども水のみ場で水がのめるか、点字ブロックがあるかなどをチェックする。



便利なバリアフリーの地図を作ろう。



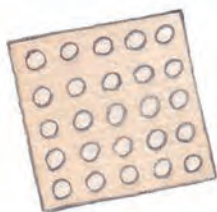
おんせいあんないの
きがい



くるまいすでも
のみやすい
水のみば



だれでもトイレ



てんじブロック

読んでみよう

『バリアフリーの社会に！』

共用品推進機構監修 学習研究社 2000

『自由研究図鑑』

p272~275 有沢重雄文 月本佳代美絵

福音館書店 1998

978-4-8340-1548-5

『さがしてみよう！まちのバリアフリー』

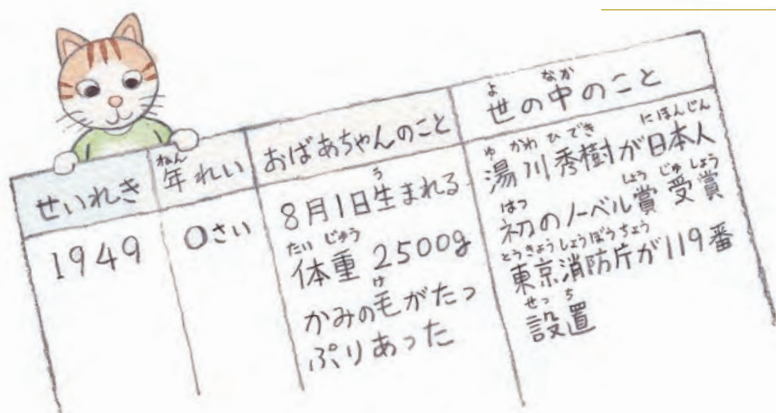
全6巻 高橋儀平監修 小峰書店 2011

978-4-338-26300-9 (セット)



家族年表

おじいさんやおばあさん、おとうさんやおかあさんが生まれた日から始まる家族年表を作ろう。おじいさんたちの小さいときの思い出を聞いて、社会のできごとと並べて書いてみる。自分の年表もいっしょに作ってみると、家族がどんな時代を生きてきたかが見えてくる。



読んでみよう

『日本なんでも年表』

日本なんでも年表編集委員会編 岩崎書店
2005 978-4-265-05954-6

『自由研究わくわく探検大図鑑』

p210～211 小学館 2003
978-4-09-213161-3

『日本の歴史 5 昭和時代（後期）～現代』

古川隆久監修 ポプラ社 2009
978-4-591-10684-6

『ジュニア朝日年鑑』『朝日学習年鑑』

『朝日ジュニア百科年鑑』

朝日新聞社

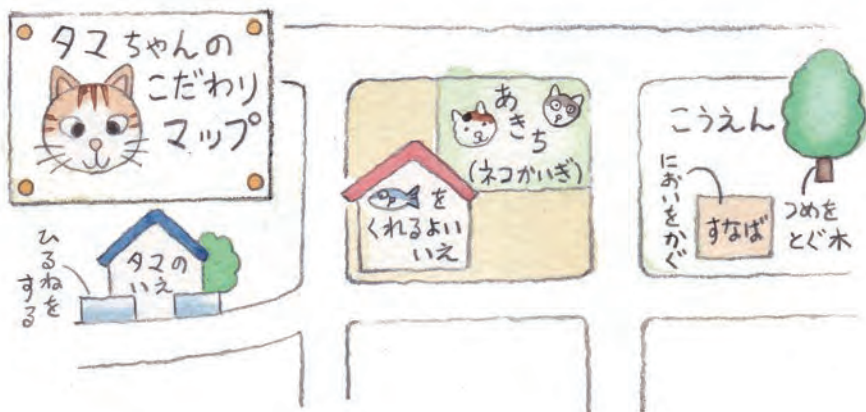
『朝日ジュニア学習年鑑』

朝日新聞出版



自分のまわりの こだわりマップ

家のまわりの地図をつくろう。自分の好きなものがどこにあるかを書きこんだこだわりの地図だ。木や花、虫のいる場所がわかる自然マップ、お店、遊び場、友だちの家などがどこにあるかを書いたお気に入りマップなど、自分だけのこだわりマップを完成させよう。



読んでみよう

『身の回りの地図を作ってみよう』

田代博監修 学習研究社 2008

『地図をつくろう』全3巻

次山信男監修 ポプラ社 2010

978-4-591-91122-8 (セット)



わが家のゴミチェック

自分のうちで出しているゴミは、どれくらいあるだろうか。チェックリストをつくって、毎日記録しよう。それらのゴミは、捨てるしかないのだろうか、リサイクルはできないだろうか、考えてみよう。



読んでみよう

『子どもたちができるかんたんエコ 101』

ジャッキー・ワインズ著 亀井よし子、芹澤恵共訳
江田なな絵 プロンズ新社 2009 978-4-89309-456-8

『ゴミを減らすために』

服部美佐子著 さ・え・ら書房 2005
978-4-378-01153-0

『ごみの大研究』

寄本勝美監修 PHP 研究所 2011
978-4-569-78111-2

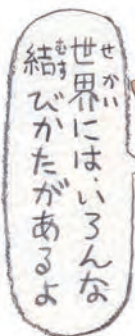
『ごみとリサイクル』

安井至監修 ポプラ社 2006
978-4-591-09048-0



結むすび方かたのいろいろ

わたし 私たちのそせんは、たくさんのヒモの結むすび方かたを伝つたえてきた。馬うまや船ふねをつなぐときの結むすび方かた、なわばしごやつりに使つかうときの結むすび方かた、帯おびやたすき……。いろいろな結むすび方かたをためして、結むすび方かた事典じてんを作つくてみよう。



読よんでみよう

『結び方の絵事典』

小暮幹雄監修 PHP 研究所 2008

『役立つロープ結び・ひも結び』

金園社企画編集部編 金園社 2010

978-4-321-74701-1



手作りの「はし」でお食事を

わたし まいにち しょくじ つか
私たちが毎日食事に使う「はし」は、弥生時代にはあったといわれている。はじめは、木の枝を折って使っていたのかもしれない。今では、うるしぬりの高級な「はし」から、プラスチックの「はし」までいろいろある。板を手に入れて、自分の「はし」を作って、食事のときに使ってみよう。ところで、「はし」の正しい持ち方は知っているだろうか？

ステップ
アップ

せ かい ひとびと しょくじ なに つか た
世界の人々は、食事のときに何を使って食べているか、調べよう。



読んでみよう

『箸の絵本』

兵左衛門編 つちはしとしこ絵 農山漁村文化協会 2008
978-4-540-07282-6

『はしのもちかた』

小永井道子作絵 偕成社 1983
978-4-03-235010-4

『手で食べる?』

森枝卓士文・写真 福音館書店 2005
978-4-8340-2072-4



にほんいつしゅう



と あ けん ち り れき し ほん
 取り上げた県について、地理や歴史の本でもっ
 とくわしく調べよう。



『楽しく調べる東京の社会』

p48~49 東京都小学校社会科研究会編著
日本標準 2007
978-4-8208-0285-3

